



ROTARY INTERNATIONAL D.2770
SINCE 1955



ROTARY CLUB OF ONIYA

2008-09

大宮ロータリークラブ週報

会長：永嶋良一
副会長：岩井良彦
幹事：江本尚浩
クラブ会報担当：鈴木康男
発行 2009/7/1



2008-2009RI テーマ「夢をかたちに」
会 長 李 東 建

第2770地区テーマ 『あなたが船の操縦者』
第3グループテーマ 『例会で会いましょう』

No. 2040 第2681例会 2009年6月24日

Make Dreams Real

大宮ロータリークラブテーマ「一期一会」

会長あいさつ

先日の、夜間例会には、大勢の会員並びにご夫人にご出席をいただき、誠に有難うございました。

また早くから受付を担当してくれた関口さん、会場を盛り上げてくれた司会の平田さん、小林さん、サプライズの江本幹事、ピアノ演奏の徳山夫人、ますます磨きのかかったロータリーヴォイスの皆さんをはじめ会員の皆様、そして事務局の皆様のおかげで私にとってこの上ない、思い出深い例会になりましたことを改めて厚く御礼申し上げます。

それから赤芝会員に代わって、奥様の貴美子様に25年在会記念のロータリーバッジとゴールドプレートを手渡すことができました。昨年の松澤先輩在籍50年の祝いの席で、実行委員長の赤芝さんが、『松澤さんのまだ半分にはかならないけれど、私の発案で始まった在会25年のゴールドプレート、僕の幹事を務めてくれた良ちゃんが会長の時に付けることができる。今から楽しみだよ』と言われました。1年を締めくくる夜間例会の様子を、貴美子夫人から直にお伝えいただくことができました。私にとって何にも代えがたい、うれしい思い出となりました。赤芝さんには、1日も早く健康を取り戻されるよう心よりお祈り申し上げます。

さて、1年を振り返って会長として1年を終える段になって気がついたことがあります。私は会長として、クラブの中でどのようなリーダーシップを発揮してきたのか考えてみました。

昔、大宮ロータリークラブに大麻呂、小麻呂と呼ばれていた会員がいたそうです。体の大きさや、顔立ちが公家風かどうかには関係なく、麻呂の度合いが、最も大きい人が大麻呂で、2番目に大きかった人が小麻呂と呼ばれていたそうです。ちなみに大麻呂と呼ばれていたのは25代会長を務めさせていただいた私の父で、当時の副会長が今年と同じ岩井さん、幹事が江本幹事のご親戚の井上さんでした。父もきっと私と同じように、岩井副会長、井上幹事をはじめ多くの会員、事務局の人たちに支えられて、何もせずに1年を楽しく過ごしてきたことと思います。

夫人同伴夜間例会、そして2次会を無事終えホテルのバーで、この日初めてワインを口にされた江本幹事が、安堵の表情で美味しくグラスを重ねる姿に、目頭が熱くなるのを抑えることができませんでした。



今年1年、幹事と共に数えきれないくらいたくさんのお酒に出席し、そのたびに美味しいお酒を飲ませていただきましたが、ワイン通の幹事がただの1度も飲んでいなかったことに気がついたのは、1年も終わろうとする、桜の頃でした。いまさらながら大麻呂の血を引いている自分に驚き、反省いたしました。

私にとって、毎例会が楽しく、やりがいのある1年にさせていただいたのは、皆さんが私の話だけではなく、全ての人の話を一生懸命真剣に聞いてくれたおかげです。

卓話を終えたお客様の満足そうな顔を見るたび、今日はお客様に良いおもてなしができた、とうれしく思いました。

一流ホテルと二流ホテルとの決定的な違いは、建物の立派さでも、料理の美味しさでも、サービスの質でもなく、お客様の質によって決まると言われますが、1年間、つたない私の話を、話し手の私より、ずっと深いところで聞いていただいたことに、心から感謝申し上げます。

結びに、川島年度が、平田副会長、橋本幹事をはじめとする、皆様方のご協力により、名実共に充実した1年となりますよう心よりお祈り申し上げご挨拶いたします。

一期一会 1年間大変ありがとうございました。

第53代大宮ロータリークラブ会長

Chiaki Nagashima



新会員告示

新会員候補者	田中 康之 (たなか やすゆき)
推薦者	兼杉涼二会員・岩井良彦副会長
事業所名	HOTEL メイン
役職	支配人

本日氏名等を発表したのが7月1日(水)迄の7日間の間に意義申し立てがない場合、所定の手続きを経て入会となります。

幹事報告 SECRETARY 江本尚浩 幹事

〈ガバナー事務所からのお知らせ〉

* 第2770地区青少年交換プログラム2010-2011年度交換留学生募集について

〈大宮ロータリークラブからのお知らせ〉

* 「あゆみの箱」について

箱の所在の管理履歴が古くなったため、箱のお預け状況を調査することになりました。

* 「募金箱預かり証」に登録番号をご記入いただき、備考欄に皆様のお名前をご記入の上、事務局宛FAXでお知らせ下さい。また箱をお持ちでない方は「募金箱預かり証」の新規お申し込み欄にご記入の上、事務局宛FAXをお願い致します。



【岩井良彦 副会長】

会長のお父さんが会長の時に副会長をされました。江本さんのおじさんの井上さんが幹事でした。同じような感じで、また副会長をやらせていただき、ごらんの通り何も役に立たない副会長で申し訳ないと思っています。ただ古くいたことが何かの役に立つかなと思っています。会長が一生懸命ですし、幹事さんがお客様紹介の際にはルビまでふって来て、間違いがなくお客様紹介ができましたので、非常に感謝しております。

昔は結構いい加減な部分もあったのですが今の会員の皆さんは非常にきちっと仕事をされて、その点はロータリーもずいぶんよくなったなあ、そして奉仕事業をやるようになったなあと思います。そして全体が若返るということは、会に活気が出ていくと思います。1年、いろいろありがとうございました。

【SAA 荒井 涉委員長】

永嶋会長、江本幹事、1年間ご苦労様でした。私と永嶋会長は54年お付き合いさせていただいております。その中でも今年1年は一番輝いた年ではないかと思っております。担当しましたスマイルが前回の例会までで2,965,700円でおそらく300万円を超えるのではないかと思います。また出席率に関しては5月までで通算で83.55%です。以前に比べてちょっと低いのですが的確な数字を出していますので皆様方のご協力に感謝しております。尚、出席委員会の報告、ニコニコボックスの報告をしていただきました小沢正康委員長、橋本和久委員長にお礼を申し上げまして報告とさせていただきます。

【会員増強委員会 星 昭二委員長】

兼杉さん、最後に華をそえていただきありがとうございます。もうこのまま終わるんじゃないかと思ひ、一番申し訳なかったのは会長と江本幹事が一生懸命なさっているのに名前ばかりの増強委員長何でもできなかったことをここでお詫言申し上げます。1年間終わりましたが、私の紹介人が永嶋会長で、会長が永嶋さんの時にこのような委員長をやらせていただきうれしく思っております。ただ私を感じたことは、大宮ロータリークラブは新旧の交代がバランスよくできてくれているのではないかと感じております。あまりスピードが早く旧の人がいなくなるのではなくて、徐々にバランスよく変わっていかればいいクラブになるのではないかと感じてます。あと、感じたことはこのあたりで大宮ロータリークラブもガバナーをそろそろ出さなくちゃいけないだろうし、若くて力のある人がおりますので、大宮ロータリークラブの戦略としてもみんなで力を合わせていければいいのではないかと感じます。永嶋会長、江本幹事ありがとうございました。みなさんありがとうございました。

皆様のご協力 ありがとうございました。



【クラブ広報委員会 岸 聡委員長】

広報としては私が何かをするというよりも、秀飯倉さんにほとんど任せきりでした。

今年度は、週報をホームページに掲載することができました。会長が毎回緻密にお話しされていたことを、ホームページに掲載することになったのでよかったかなと思います。ただ、私には難しく、会長のお話の半分もわからない、そして今になってみると何を言っていたのかほとんど忘れちゃっています。ですがホームページに残っております。

前年度幹事をさせていただいて、江本さんと比べるのもおこがましいのですが、大変優秀な幹事で嫉妬いたしました。1年間どうもご苦労様でした。

【クラブ管理運営委員会 平田 繁委員長】

会長、幹事ご苦労様でした。今年1年思い出に残る事はいっぱいありまして、特にクリスマス例会。素晴らしいところに行かせていただき、それも見ながらやらせていただき一番楽しませていただいたのではないかと感じています。

そして年が明けましてこれでのんびりできるのではないかと感じておりましたが、私の会長であります小川さんの素晴らしい発案で、サッカーボールとオレンジの苗木のコラボレーションで急遽ピンチヒッターで立たせていただきました。なかなかいい広報もできました。これで終わりのかなと思っていたら小林さんに担当させられ、夜間例会の司会をさせていただきました。もうそろそろ司会は卒業させていただいて、じっくりとお酒を飲めるような立場にさせていただきたいと思っています。今年1年やらせていただき、長期計画委員会では川島さんに次年度も引き続き突っ走っていただきたいと思っています。プログラム委員会では湯川さんに頑張っていたいただきました。また移動例会等々では小林さんに中心になって進めていただきました。これに華をそえていただいたのが関口さんということになりました。素晴らしいメンバーに恵まれ無事1年間を終えることができました。1年間お世話になりました。ありがとうございました。

【奉仕プロジェクト委員会 小川和信委員長】

まず、長期プロジェクト委員会は徳山委員長のもと、皆様のご協力により書き損じハガキの事業で、78万円という多額の資金をネパールの学校建設に、埼玉ユネスコ協会を通して寄贈することができました。

またあゆみの箱にも多額の寄付をすることができました。

次に地域奉仕プロジェクト委員会では飯野浩一委員長が年度の初めから、地区補助金の獲得に向けて、植樹計画を立案。学校やアルティージャに交渉を進めていただき、おかげさまで4月19日にはNACK 5スタジアムにおいて、オレンジの苗木200本の配付とブラジルにサッカーボールを送る会を催し、大変沢山の子どもたちや父兄の参加を頂きました。NHKからも取材に来ていただいたり、新聞等のマスコミにも取り上げられました。ロータリーの活動としてNHKにとり上げられるというのは初めてのことだと思ひますので、これも皆様のご協力のお陰と思ひます。大宮アルティージャ 渡邊社長はじめ大勢の若い方に動いていただきました。このような奉仕活動を通して親睦を深められたというのは、本来のロータリークラブの姿ではないかと思ひます。

最後に職業奉仕の佐野委員長には昨年、10月18日積水ハウス 関東工場の見学といたしまして、30名あまりのご参加を頂き親睦を深めることができました。いずれにしても、全ての事業で大勢のメンバーに参加を頂き親睦を深められたことが何よりと思っております。

また全ての事業に大変な理解を頂いた会長、幹事のお力添えがあつて出来たことだと思います。改めて感謝申し上げます。

永嶋年度 1年を振り返って



【財団委員会 浅野 仁委員長】

会長、副会長、幹事、1年間ありがとうございました。本年度、財団委員会は進藤博司委員長、中川高志委員長お二人で初例会に寄付金を全部集めてまいりました。皆様と協力していただきこのプログラムを達成できました。私も委員会でご協力させていただきます。1年前の事なので皆さんお忘れになったと思いますので寄付をしていただいた方のお名前をもう一度発表したいと思います。

ロータリー財団 永嶋良一会長、江本尚浩幹事、中川高志会員、星 昭二会員、遠藤省吾会員、清水 猛会員、小林義久会員、大竹 敦会員、赤芝益男会員、平田 繁会長、飯野耕司会員、桑折吉家会員、櫻井義久会員、荒井 涉会員、それと私です。米山は中川高志会員、進藤博司会員、関口 茂会員、日下部真史会員、赤芝益男会員、岩崎 彰会員、鈴木俊一会員、田村 真会員、川島利雄会員、このほかに何人かの方にお申し込みいただきましたが、次年度にお願いしたいと思います。次年度もよろしく願ひいたします。ありがとうございました。

【新世代奉仕委員会 飯野耕司委員長】

会長、副会長、幹事、1年間お疲れ様でした。新世代奉仕委員長を仰せつかりまして何もできなかったのですが、須田 悟会員にはローターアクト関係、富所伸一会員には青少年交換をやっていただきました。大宮シティクラブとの半分ずつの預かりでしたが、遠藤省吾会員、飯野浩一会員の所で預かっていただき、私はバックアップで控えていたのですが最終的には飯野浩一会員の所で長くお世話になりました。アレックス君も7月5日帰国予定になっています。インターアクトについては、私の会社で高校生を3名預かりました。インターアクトは県知事も推奨しております、就労体験をすることに不登校の子が減ってきているということも職業に関して考えるチャンスがあり大変勉強になったという校長からのお礼も来ておりました。1年間どうもありがとうございました。

【乾杯委員会 松澤良一会員】

1年の講評については私の口から申し上げるまでもなく、皆様方の目の色が違って1年間だったので、皆様方のご協力により書き損じハガキの事業で、78万円という多額の資金をネパールの学校建設に、埼玉ユネスコ協会を通して寄贈することができました。またあゆみの箱にも多額の寄付をすることができました。次に地域奉仕プロジェクト委員会では飯野浩一委員長が年度の初めから、地区補助金の獲得に向けて、植樹計画を立案。学校やアルティージャに交渉を進めていただき、おかげさまで4月19日にはNACK 5スタジアムにおいて、オレンジの苗木200本の配付とブラジルにサッカーボールを送る会を催し、大変沢山の子どもたちや父兄の参加を頂きました。NHKからも取材に来ていただいたり、新聞等のマスコミにも取り上げられました。ロータリーの活動としてNHKにとり上げられるというのは初めてのことだと思ひますので、これも皆様のご協力のお陰と思ひます。大宮アルティージャ 渡邊社長はじめ大勢の若い方に動いていただきました。このような奉仕活動を通して親睦を深められたというのは、本来のロータリークラブの姿ではないかと思ひます。

大宮ロータリークラブも設立当初から2年はよくわからないのですが、それ以降は非常に試行錯誤の混沌ばかり見てきておりましたが、お弁当のことで問題になったりと散々でした。例会が終わるとこれで辞めようと思ったことがしばしばございました。今は皆様方より丁寧なお付き合いを頂いておりますので、できたら長く続けたいと思っています。先日例会では平沼さんにお会いしたときにこう言われました。「おい、松ちゃん。俺は夫婦で200才まで生きる。松ちゃんの告別式には俺が弔辞を読むよ」平沼さんは嘘を言わない人だからこうしてひとつ、私が弔辞で平沼さんに「嘘言ったじゃないか〜」といたいなと思ひます。このように楽しく例会も過ごさせていただいております。あまり楽しいので、俺にはまだ譲りたくないな、と思ひているのが現状です。

時間があるようなので大失敗談をお話したいと思ひます。大

宮南クラブの卓話に行った時の話です。「今日は卓話料のいらぬ講師です」とうっかり失言して2回言っちゃったものだから、幹事が急になくなったので、どうしたのかなーと思っていたら高鳥屋の商品券を持ってきました。会長から最後に「今日は大変大恥をかけた卓話の経験がございました。それからもうひとつ、埼玉県で一番古いクラブが川越クラブです。これは東京クラブがスポンサーです。霞ヶ関の東京クラブがゴルフ場へ行きました。そこへ卓話に行きましたら、行ったとたん「運転手さん、食事用意してありますからね」こっちも真に受けて「運転手さん」と言われたのがよく聞かえず別室で食事をしていました。いつになっても呼びにこないなと思ひていると、どうも当時20代の私が卓話者だと思われなかったようでした。そのとき補聴器をかけた方が4、5人おられたので「大きな声でやらなくてはいけませんよ」と言われました。今はそのお孫さんあたりが川越ロータリーに入られている方が何人かいらっしやるようです。

【江本幹事】

1年間ご理解とご協力を頂きました会員の皆様には心より感謝を致します。どうもありがとうございました。社会人になって23年、10年ぶりに上司を持った感じで仕事をしました。私は結構模範的なサラリーマンで、いかに上司に何もさせずに、ストレスを与えずに動かせるか、極端な話、上司が両手がぶさがっていても自然なタイミングで速度を落とすことなくドアが開くよう心がけていました。また会議などでも、たとえ自分がボロボロになっても、おいしいところは会長がばんとキメる、かっこいいと思われようように心がけておりました。今年もあまり考えずになんの心配もなくハンコだけ押していればいいよ、というような活動が会長ができればと考えておりました。先ほどお酒の話も出ましたが、ホーラン会、夜間例会とアルコールは飲みませでした。会長とロータリーに対する認識は全く水と油で接点はありません。簡単に言うと、私の場合は全ての判断基準がロータリーというものを考えて活動しました。それに比べて会長は、大宮ロータリークラブの会員の皆様一人ひとりを思い浮かべて考えたという違いののかなと思ひます。ちょっと自慢させていただきますと、ロータリーに関してはキャリアとして大宮ロータリーのスポンサーを頂きましたので、永峰年度財団学友にもなりました。また地区でも委員長を経験しました。GSEの派遣生として、またチームリーダとして、2回にわたってロータリーの発祥の地であるアメリカで2ヶ月を過ごし、合計60位のクラブに出ています。またシカゴの世界大会にも行きました。ロータリーはこういうものだと自分の中ではありましたが、永嶋会長の中にあるのはそういうことではなく、大宮ロータリークラブの皆さんにどうすれば喜んでいただけるのか、それしか無いようでした。ですので事務局で打ち合わせをしていても、かなり熱の入った議論になりすぎて、矢嶋さんが途中心配しているのがわかるんですよ。どうなっちゃうんだろう、このまま空中分解するのではないかがうちの熱の入り方でした。今、1年が終わる段階に来て改めて考えますと、大宮ロータリークラブが何故半世紀以上にわたってこのような素晴らしい中で、存続し続けているのか。理想を掲げていても衰退してしまうクラブも多いです。考えますと、過度に私のように教条的にならず、永嶋会長、岩井副会長流の運営が素晴らしいのではないかと改めて実感した次第です。無事最終例会を迎えられましたのも、直前会長幹事ははじめとするパスト会長幹事の皆様、そして理事の皆様のアドバイス、矢嶋さん、高橋さん、恩地さんの2770地区最高の事務局のお陰だと思っています。最後になりましたが、このような素晴らしい1年間を経験することができて、Mr.ポール・ハリス、アーチ・クラフの先人たちに感謝を致しまして、幹事としての挨拶とさせていただきます。川島、橋本年度が今年度以上に素晴らしい年度になりますよう祈念いたします。